

学校教育目標

「夢・志の実現 一步前へ！」

～地域を愛し 志をもち グローバル社会を生き抜く児童生徒の育成～

文責

畑野

## 志成学園2年目のスタート

■志成学園2年目がスタートしました。昨年度1年間取り組んできた形があるため、8日までの職員会議も昨年とは違い、少しスムーズに行ったように感じます。それでも、初めて来た先生方にとっては、分からないことも多かったのではないかと思います。少しずつ、志成学園に慣れ、義務教育学校の取組を理解してもらいたいと考えています。また逆に、新しい感覚で新風も入れ込んでくれていて、ありがたいです。

■今年度は、転任してきてくれた9名の先生方を入れて36名の先生方で(曜日指定で来られる先生を入れると40名になります。)志成学園の教育を推進していきます。昨年の反省に立って2年目の志成学園を構築していきたいと考えています。保護者の皆様、地域の皆様、ご協力よろしくお願いいたします。

## 始業式にあたって！



■オリンピック選考大会で、バタフライの種目において見事に優勝し、喜ぶ池江璃花子さん



■4月8日に新任式・始業式がありました。今年度は、新たに5名の児童生徒が転入してきました。特に7年生には、3名います。5名ともこの学校で頑張ろうと思い転校してきました。初めての土地で、初めての先生や子どもたちと出会うので不安や心配事があると思います。周りの子どもたちは、早く仲間に入れてなかよくなってほしいと考えています。

■始業式にあたって、子どもたちに「校長の春休みに感動したこと」として水泳選手の池江璃花子さんの話をしました。

■ご存知のように池江さんは、昨年行われるはずだったオリンピックに出場できておりましたが、病気となり今年行われるオリンピックには出場は無理だと思われていました。しかし、病気を克服するだけでなく、やせ細った体で練習に取り組み見事オリンピックの代表をつかみ取りました。最終的には4冠ともなりました。(始業式時点では1冠でした。)この報道が、野球好きの私にとって、明豊高校の春の選抜準優勝したこと(これも難しい結果です。)より、もっと感動したことでした。

■このことから学んだことを2点子どもたちに話しました。池江さんは、この際「努力は、報われる！」という言葉を残しました。努力は、このようにいつも最高の結果を生み出さないかもしれませんが、「必ず、努力を始めた時より、自分を成長させてくれると信じている。」とその言葉を置き換えて話しました。そのためには自分の夢や目標をしっかりもち(決め)、そこに向かって継続して努力し続けることです。そのような子どもたちになってもらいたいということとして話しました。

■2点目は、写真にあるように「なかまが頑張ったことを、一緒に喜ぶことのできるなかまになってほしい。」「学級や学校で頑張ったり、きちんと取り組んだりしていることを認めてあげられる関係になってほしい。そんな学級づくり、学校づくりをしてほしい。」とも話しました。

■この1年間で、昨年同様子どもたちの多くの頑張りを見ることを楽しみにしています。最後に、「当たり前のことを当たり前にする児童生徒」にもなってもらいたいと考えています。全校児童生徒259名に大いに期待しています。



■3月30日に離任式がありました。12名の先生方が志成学園を離れることとなりました。武蔵東小、武蔵西小、武蔵中から入れると長い方で5年、短い方で1年間でしたが、3校の閉校、志成学園の開校の時期に大変お世話になりました。ありがとうございました。